

スマホで撮った写真・動画をパソコンに移す方法

1. ケーブル（有線）

最もシンプルで簡単な方法は、ケーブルでスマホと PC をつなぐ方法です。充電などに利用する付属のケーブルは、PC とスマホ間でデータの移動を行うことができます。

Android スマホの場合は、内蔵ストレージまたは microSD カードにある「DCIM」フォルダーを参照することができます。PC 上に保存用のフォルダーを作りコピーしましょう。

iPhone・iPad の場合は、ケーブルを接続すると「iTunes」でデータを自動同期することができます。Windows PC で「iTunes」が入っていない場合は、「エクスプローラー」から「iPhone（または iPad）」を選択すれば、デジカメのデータをコピーするようにデータを参照・コピーすることができます。

2. Bluetooth・Wi-Fi（無線）

Android スマホのほとんどおよび iPhone は、Wi-Fi・Bluetooth による無線通信を行うことができます。PC・Mac とケーブルをつなぐ必要がないので、気兼ねなデータ転送が可能です。

Android スマホと Windows7 以降の PC では、Bluetooth での転送が便利です。スマホの標準機能で気軽に送ることができます。また、iPhone 同士、iPhone と Mac は「AirDrop」で簡単にデータを受け渡しすることができます（OS バージョンによっては不可）。

3. クラウドストレージサービス

最も手軽に使えるのがオンラインにあるストレージサービス。

Android なら「Google ドライブ」、iPhone なら「iCloud」がプリインストールで用意されています。自動アップロード機能をオンにすれば、撮影した写真やビデオが自動的にクラウド上にアップロードされ、PC 側にも自動で同期されます。

スマホの通信量が気になる場合は、Wi-Fi 接続時のみ（デフォルトではオン）に設定しておくことで安心です。自宅に Wi-Fi 環境がある場合は積極的に使いましょう。ない場合も、キャリアの Wi-Fi サービス（au Wi-Fi SPOT など）を使うという方法もオススメです。

ただし、各サービスにはデータ容量制限があり、また大きなファイルではアップロードに時間がかかることもあります。ハードに使う場合は、有料プランの利用が必要になってくるため、ややコストがかかってしまう場合もあります。定期的にクラウド上にあるファイルを PC に移動すれば、容量制限の心配も少なくできます。